



【千葉】モノベエンジン
ニアリング(千葉市花見
川区、物部長順社長、0

43・257・278
9)は、船舶バラスト水
浄化装置の試作機(写
真)を開発した。交
換不要の大型パネ式
フィルター3本を組
み込み、毎時10トの
バラスト水処理す
る。船舶での利便性
を考え、コンテナに
積み込めるサイズに
した。さらに小型化
と処理能力向上を進
め、2014年の発売
を目指す。

船舶バラスト水 浄化装置 試作機を開発

モノベエンジン

毎時10トを濾過処理

試作機は幅2・5×奥
行き1・8×高さ1・5
メートルのコンテナであ
れ、20リットルを積み込
める。開

発費は約800万円。量
産機は試作機の3分の2
程度に小型化する。
パネ式フィルターは螺
旋状のパネのすき間に外
側から水を送り込み、菌
などを除去する。水を逆
流させればパネに詰まっ
た汚れを取り除けるた
め、半永久的に使える。

濾過精度は0・1ミ
リ(マイクロは100
万分の1)。一本あたり
の処理能力は毎時約3
ト。浄化装置は九州大
学、日本大学、関東経済
産業局、千葉県産業振
興センター、千葉市産業
興財団などと連携して
開発している。

船舶に取り込むバラス
ト水には微生物や菌が含
まれ、寄港先で排水する
際の生態系破壊が問題と
なっている。国際海事機
関(IMO)はバラスト
水の浄化装置搭載を義務
付ける方針で、今後の装
置需要拡大が見込まれて
いる。